

市川市市民活動団体支援金交付申請書

平成18年 2月6日

市川市長 千葉光行様

団体名 ウェスタン・マジッククラブ市川
代表者名 持永恒美
所在地 市川市国分5-6-17
電話 047(371)6364

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称マジックで子供からお年寄りまでの生涯作り事業
2. 事業の概要
マジックを通して、子供からお年寄りまでのふれあいの場を作り、市内各地域の方々に夢と元気を与える。

3. 事業費総額 80,000円

4. 交付申請額 40,000円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



団 体 概 要 調 書

団 体 名	ウエスタン・マジッククラブ市川		
市内事務所の所在地	〒272-0834 市川市国分5-6-17 【 住居と兼用 】		
	電話	047(371)6364	FAX 兼用
主たる事務所の所在地	市川市国分5-6-17		
代表者氏名	持永恒美		
連絡先 ※この申請について 問合せをしたとき に対応できる方	(連絡責任者氏名) 持永恒美		電話 047(371)6364
			FAX 兼用
設立年月	昭和60年 4月	主な活動地域	市川市内 全域
会報等の発行	無し	会員数	34
メールアドレス			
ホームページ			
団体の目的	マジックを通して地域のボランティア活動、技術の向上、相互親睦		
主な事業内容	マジックを通して、子供からお年寄りまでのふれあいの場を作り、市内各地域の方々に夢と元気を与える		
主な活動の実績	市内各地域の子供会、高齢者の会、自治会、小学校、幼稚園保育園、デーサービスセンターなどの諸施設、各種の催し会場などでマジックとトークやマジック教室などに出張出演。 平成17年実績：年間の延べ出演者数354人、延べ出演回数118回 延べ観客数 約5900人		
市からの他の補助金等	補助金等の名称：社会福祉協議会		

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	マジックで、子供からお年寄りまでの、生き涯作り事業	
事業の目的、効果、 アピール等 ※別紙添付可	マジックを通して、子供からお年寄りまでのふれあいの場を作り 市内各地域の方々に夢と元気を与える。	
主な対象者	子供からお年寄りまでの一般市民、老人ホームや各種施設利用者、 学校など全般	
事業実施期間	1カ年 毎年継続	
事業実施場所	市内全域 要請のある場所に出張出演	
事業スケジュール	時期（月）	内容
		「毎月 平均 約8回 市内各地域に出張出演」
H.19年	1月	デーケアサービス、小学校
	2月	デーケアサービス、小学校
	3月	梅祭り、デーケアサービス、小学校
H.18年	4月	デーケアサービス、小学校
	5月	鯉のぼり祭り、デーケアサービス、小学校
	6月	老人ホーム、小学校、
	7月	子供みこし祭り、七夕祭り、デーケアサービス、小学校
	8月	デーケアサービス
	9月	老人会、デーケアサービス、青空祭り、コルトンプラザ、小学校
	10月	高齢者ふれあいの集い、小学校、デーケアサービス
	11月	高齢者ふれあいの集い、障害者の会、小学校
	12月	クリスマス会、デーケアサービス、小学校

市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称：マジックで、子供からお年寄りまでの、生き涯作り事業

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
会費収入	40,000	会員会費より
補助金収入	40,000	市川市市民活動団体支援金
合 計	80,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明 (積算等)
出張出演費	60,000	出張出演のための備品、材料、補助、講師料他
通信費	7,000	連絡他
印刷費	6,000	プログラム、コピー他
消耗品費	7,000	
合 計	80,000	

3. その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ）

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。